

市内企業と市と市
函館市と市
在京8

ITでの連携を強化

10日「ビジネスポート」設立

函館市と市内の情報技術（IT）企業など八社が十日、任意団体「函館ITビジネスポート」を設立する。東京の企業と業務提携を通じて交流を深め、函館のIT産業の競争力を高める狙い。

いずれも社長が函館出身のソフトウェア開発「メディアジョイント」、コンサルティング業「サイバーリレーションシップサービス（CRS）」の在京二社とエヌイーシー（函館）、市の四者が発起人となり、市内のIT五社が参加する。

在京二社が首都圏のIT需要を業務委託などの形で函館側に提供し、将来的には商品の

共同開発などを通じて参加企業の連携を強める構想。在京二社には、質の

高い提携先を確保できると、高専や大学の卒業生の雇用の受け皿を育てる狙いもある。市の入江洋之経済部長は「技術、情報、人材の交流を進め、函館のIT企業に幅広い分野の競争力を付けてもらいたい」と話す。また、地域の先端産業に厚みを持たせるこ

とで、高専や大学の卒業生の雇用の受け皿を育てる狙いもある。設立総会は十日、函館市内で開く。事務局は東京のCRS内に置く。参加企業の拡大も検討する。

（西依一憲）